

月報みえぎよれん

★浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌★

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイル)。

【三重県黒のり漁期前研修会】

—8月17日(土)—松阪 華王殿—

8月17日(土)、松阪市・華王殿にて、三重漁連と三重県黒のり養殖研究会が2024年度三重県黒のり漁期前研修会を開催しました。

桑名から鳥羽までの生産者および漁協職員、県・市町担当者等、関係者ら約70名の方々が参加しました。

午前の部では、三重漁連購販事業部のり海藻課より、「昨漁期の振り返り及び来漁期に向けて」、指導部より「今漁期の推進について」、三重県鈴鹿水産研究室 岩出将英氏より「昨漁期の振り返りと今後の課題について」が発表されました。

午後の部では、三重・愛知海苔問屋各社がディスカッション形式で、「海苔業界の市況について」、三重県水産振興課 養殖振興班班長 羽生和弘氏より「栄養塩管理運転の効果検証について」の後、特別講演として、名城大学 大学院特任教授 鈴木輝明氏より「豊かな伊勢湾・三河湾の再生に向けて」の講演が行われ、参加者は熱心に耳を傾けていました。



【海外輸出】

香港 food expo

—8月15日(木)~17日(土)—

8月15日(木)~17日(土)、三重県産水産物の輸出を促進させるため、香港コンベンション&エキシビションセンターで開催された『香港food expo』に三重漁連が出展しました。

『伊勢まだい』、『伊勢ぶり』、『三重県産海藻類』の展示を行い海外バイヤーへ売り込むため、製品説明や試食、英訳パンフレットの配布等のPR活動を行いました。

弊会ブースには数多くの方々が訪れ、その中でも、現地で活動している日本の商社をはじめ、香港、中国、マレーシア等の34社のインポーターやバイヤーと商談することができ、今後の輸出展開が期待される内容でした。



【テロ対策合同訓練】
—7月2日(火)鈴鹿漁業協同組合 白子漁港—

7月2日(火)、鈴鹿市 白子漁港において、鈴鹿市漁業協同組合と所属漁業者、三重県警、四日市海上保安部、第四管区海上保安部の関係者約50人がテロ対策三重パートナーシップ協議会開催のテロ対策合同訓練を行いました。

訓練は、2025年に県内で開催する「第44回全国豊かな海づくり大会」を見据え危機管理意識を高めることを目的に実施されました。

漁協への不審電話から始まり、110番通報や避難誘導、警察航空隊ヘリと水中ドローンによる不審物検索、海上保安部監視取締艇や警備艇による海上警戒、また、漁港内で発見した犯人の制圧、逮捕した後、機動隊爆発物対策部隊による爆発物の撤去の訓練を実施し、関係者がテロ発生時の対処方法を確認しました。



【主な予定】
 ○9月11日(水)
 料理コンクール一次審査会(津)

2024年度おさかな料理コンクール
作品募集中

三重県水産物消費拡大促進協議会は、本年度も下記の通り「おさかな料理コンクール」の作品を募集しています。応募要領等の詳細情報については、「三重漁連」のホームページに掲載しております。

第46回三重県海の子作品展
絵画募集中

「第46回三重県海の子作品展」の募集が始まりました。“海を愛し、漁業に対する理解と認識を高めるとともに、漁業後継者の育成強化を図ること”を目的として毎年実施している同作品展は、県下沿海市町の小中学校を対象に募集を行い、審査の上、各賞を選定します。上位入賞作品については、全国展へ推薦され、入賞作品は三重漁連のホームページにて公開予定。応募の締め切りは9月13日(金)必着。応募要領等につきましては、上記と同じく「三重漁連」のホームページに掲載しています。

本文の無断転載・転用等は固くお断りします。